

## 授業改善に取り組む先生を応援しています！

### 他県の職場体験活動の実践紹介です。

#### 宮崎県えびの市立飯野中学校

##### 「えびのお仕事図鑑制作プロジェクト」

新型コロナウイルス感染症の影響を受け実施できなかった職場体験学習に代わって、地域で活躍する16名の講師を招聘し、生徒自らがインタビュー・撮影・原稿作成と、GIGAスクール構想で一人一台配付されたタブレットを上手に使う「えびのお仕事図鑑」を制作した。完成した図鑑は市役所や商工会に納品し、市民の目に触れる市内各所に設置していただいた。市商工会からこの図鑑制作を依頼された設定になっており、図鑑制作という仕事を体験することもこのプロジェクトの特色であり、生徒の様々な力の育成につながった。

(参考) 文部科学省HP キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰より

##### 他県の実践より職場体験活動のポイント

- 目的意識を持って、職場体験活動を行う（育成する力など）
- 1年生時に地元の地域について学び、2年生で実施する
- 企業と交流する取組（職場体験、インタビュー）
- 事前に自分の役割を自覚し、活動の目的を確認
- 振り返りの充実により、保護者と生徒の関係性の変容

##### (6) 事後指導の充実

職場体験によって、生徒一人一人に自らの生き方をしっかりと見つめさせるためには、事後指導の過程がとても重要となる。

また、職場体験での様々な成果が、日常的な学習活動への意欲の向上、進路選択に向けての動機付けの高まり、新たな学習課題の見発見等に発展していけるよう、通常の進路学習はもとより、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間において、意識的に関連付けながら活用して行く必要がある。

職場体験の質的向上、体験の深化・共有化、日常的な学習活動への意欲の向上等を進めていくために、保護者や事業所への報告会等各学校で創意ある事後指導のプログラムを設定していく必要がある。

文部科学省HPより抜粋。より詳しい内容は→



##### やってよかった！ 職場体験5日間！

生徒の感想	教員の感想
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「4日目、5日目と日を遡うごとに自分から進んで働くことができるようになりました。人の役に立つことでうれしさを覚えることができ、自分自身が少し大きくなったと思えるようになりました。」</li> <li>○「最初は楽しいだけの体験でしたが、5日目には仕事をすることのやりがいとともに厳しさを、理解することができました。自分の中に、少し責任感がついてきた感じがします。」</li> <li>○「仕事は、「掃除に始まり、掃除に終わる」。本当に働く苦労が、少しだけわかったような気がします。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「元氣なあいさつなど、職場に慣れるのに2日間ほどかかります。3日目くらいから生活のリズムのようなものが出てきて、4日目、5日目でも自分なりに考えた工夫ある活動ができるなどの成果が現れてきました。」</li> <li>○「学校の様子とは違う、生徒の新たな側面を見ることができました。」</li> <li>○「体験や事前学習での生徒の表情は真剣そのものでした。体験後、意欲的に学校生活を送る生徒が増えました。」</li> <li>○「私たちがいままで、いかに地域に目を配れていなかったか。地域の方の教育力の重要性に改めて気がつきました。」</li> </ul>
保護者の感想	体験先の感想
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「いまの時代、眠れないほど緊張することは滅多にありません。そんな新鮮でドキドキする感動を子どもが感じた5日間でした。」</li> <li>○「私の中学校時代にも職場体験があれば、人生が変わったかもしれませんね。子どもが少しうらやましいです。」</li> <li>○「帰ってくるなり、今日1日の仕事の内容を得意気に話し始めました。子どもと話し合う機会が増え、うれしくなりました。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「人に何かを教えるためには、自分が仕事について理解していないといけないと思います。私たち受け入れる側にとっても、勉強の大切さや地道な緊張感を与えてくれた5日間でした。」</li> <li>○「中学生の純粋な気持ちにふれた5日間でした。生徒さんたちの真剣な様子に、私たちも初心に戻ることで5日間でした。」</li> <li>○「とすると、慣れに流される毎日の仕事を、生徒さんたちの真剣な取組から、見直す機会になりました。」</li> </ul>



高知の子どもたちが自分の将来に夢や希望を抱き、その実現をめざすため、子どもたちへの支援をよろしく願います。

令和5年度「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト 講座のご案内

## 授業づくり講座

教科指導の連続性（小学校教科担任制）  
～小学校高学年と中学校1年の  
なめらかな接続をめざして～

1月22日（月）PM

土佐市立蓮池小学校  
第5学年 理科

「電流が生み出す力」

★理科で中学校へとつなぐ資質・能力とは？  
校種を越えて一緒に学びましょう！

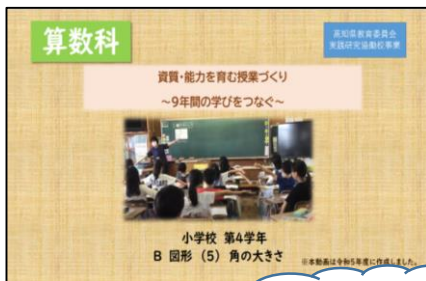
研修番号29-1242

教職員研修管理システム  
よりお申込みください。



令和5年度 「高知の授業の未来を創る」  
推進プロジェクトにおける実践研究協働校事業

ガイドライン・授業解説動画を掲載中！  
教職員ポータルサイトにてご視聴できます。日々の  
授業づくりに是非ご活用ください！



南国市立大篠小学校  
第4学年：算数科

児童が角の大きさに着目し、180度より大きい角の大きさを柔軟に表現し、統合的に考察している姿を紹介しています。

COMING SOON!

安芸市立清水ヶ丘中学校  
第2学年：国語科

近隣の中学校の生徒に学校の紹介文を書くという言語活動を通して、言葉による見方・考え方を働かせている生徒の姿を紹介しています。



中学校 第2学年 国語科 (エ) 「推敲」読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えること



令和5年度 高知県教育委員会実践研究協働校事業